

未来につながる 堅実・継続型予算

令和3年度予算

一般会計の予算額は411億円
前年より10億8000万円の減

新年度は、市役所本庁舎建設 以来の大型建設事業となる

新総合体育館のしゅん工を迎え、前年度に完成した新ごみ処理施設の建設と合わせ、新規大型施設への投資的基盤の大部分が完了する年です。そのため、ソフト事業とハード事業のバランスを計りながら、市が目指す将来都市像の実現に向け、確固たる財政基盤を継続することが必要となります。

本年度の予算は、新型コロナウイルス感染症による経済への不安要素があるなか、基金財源など持続可能な財政基盤を確保しつつ、職員一人ひとりの創意工夫により、市の魅力を最大限発揮することを目指して編成しました。

歳入

市税は、106億6637万円計上しました。前年度比

10億8069万円の減額を見込んでいます。

主要因として、市民税は、新型コロナウイルスによる景気後退の影響、固定資産税は、3年に1度の評価替えによる土地・家屋に対する評価額の見直しなどを考慮し、減収を見込みました。

各種交付金・地方譲与税は、30億2256万円を計上しました。地方特例交付金では、新型コロナウイルス感染症対策地方税減収補填特別交付金として1億3千万円を新たに見込みました。

地方交付税は、104億円を計上しました。普通交付税は合併による特例措置分がなくなる一方、地域デジタル社会推進費分が新たに算定されることから98億円とし、前年度比1億5千万円の増額を見込みました。特別交付税は前年度と同額の6億円を見込んでいます。

繰入金は、26億3353万円を計上しました。主な繰り入れは、

財政調整基金5億1131万円、減債基金4億円、公共施設整備基金7億4千万円、地域振興基金1億2970万円、ふるさと寄附基金7億2206万円となります。

市債は、38億6180万円を計上しました。前年度比22億4910万円の減額を見込んでいます。主な借り入れは、市道新設改良事業で4億4160万円、児童館建設事業2億7620万円などです。また、臨時財政対策債は16億6400万円で、前年度比4億6900万円の増額です。

歳出(目的別)

総務費(44億8831万円)

前年度比8905万円の増額です。ふるさと寄附の返礼品など寄附採納事務に4億3322万円、区等交付金や区活動へのサポートなどを行う区等地域力向上事業に1億1804万円などです。

民生費(139億4571万円)

前年度比9億9644万円の増額です。公立認定こども園空調機設置事業に2億2560万円、公立認定こども園建設事業に

2億8347万円などです。

衛生費(25億90万円)

前年度比24億7304万円の減額です。新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業に6207万円、新型コロナウィルスワクチン接種対策事業に2億5721万円などです。

農林水産業費(15億1542万円)

前年度比2億4791万円の減額です。農地保全活動交付金に2億8998万円、松くい虫防除対策事業に1億4265万円などです。

商工費(34億3611万円)

前年度比17億6822万円の増額です。制度資金貸付事業に26億47万円、企業助成事業に2億4009万円などです。

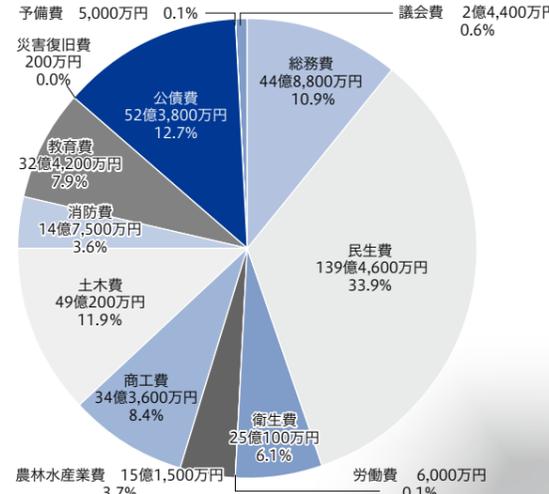
土木費(49億218万円)

前年度比14億980万円の減額です。市道新設改良事業に7億2955万円、道路橋梁維持事業に2億7723万円、都市再生整備計画事業(明科駅周辺)に3億9215万円などです。

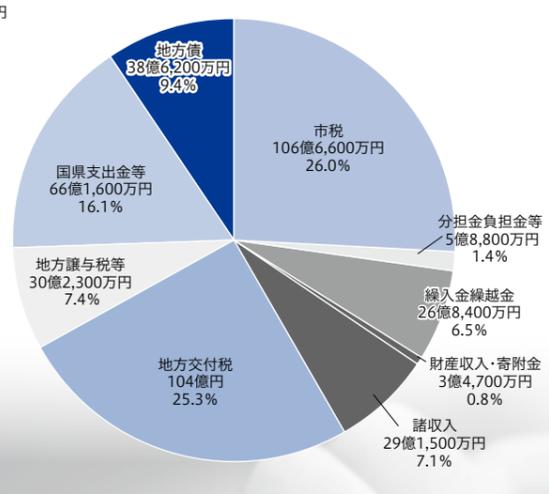
消防費(14億7518万円)

前年度比5052万円の減額です。

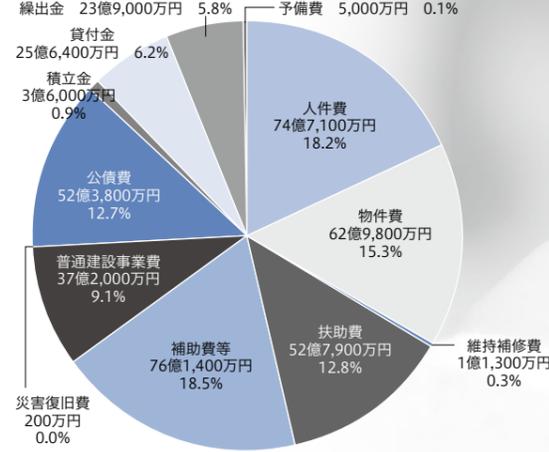
歳出目的別内訳



歳入目的別内訳



歳出性質別内訳



令和3年度安曇野市各会計予算額一覧

会計名	令和3年度	対前年度 比率%
一般会計	411億円	△2.6
国民健康保険特別会計	99億8,624万円	1.7
後期高齢者医療特別会計	13億137万円	△3.4
介護保険特別会計	100億849万円	5.9
上川手山林財産区特別会計	205万円	29.6
北の沢山林財産区特別会計	91万円	3.1
有明山林財産区特別会計	108万円	△9.4
富士尾沢山林財産区特別会計	96万円	△6.0
穂高山林財産区特別会計	90万円	△17.6
産業団地造成事業特別会計	11億4,690万円	5.7
有明荘特別会計	1,627万円	111.3
特別会計合計	224億6,519万円	3.5
総計(一般会計+特別会計)	635億6,519万円	△0.5

公営企業会計

項目	金額(万円)	増減(%)
収益的収入	23億247	△2.0
収益的支出	18億9,641	△0.8
資本的収入	1億6,197	△39.9
資本的支出	13億2,971	△23.5
収益的収入	42億9,770	△2.2
収益的支出	36億7,929	△2.5
資本的収入	8億8,200	13.4
資本的支出	26億6,368	5.2

※万円未満は切捨てしています。

消防費は、広域消防等に係る常備消防負担金事業に11億1555万円、防災ラジオなど防災用品購入補助金を含む防災啓発事業に488万円などです。

教育費は、前年度比1億8591万円の増額です。三郷小学校の施設改修事業に1513万円、豊科南中学校の施設改修事業に1109万円などです。

※万円未満は、四捨五入しています。

※構成比は、百万円未満四捨五入により100%とならない場合があります。
※百万円未満四捨五入により、合計額は一致しません。